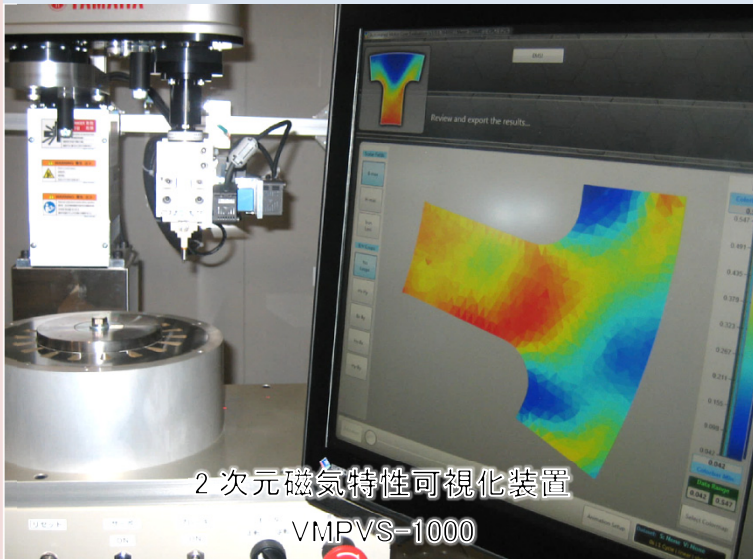


2次元磁気特性可視化装置

VMPVS-1000 Series

探針法&H コイル法による局所ベクトル磁気センサ搭載

電磁応用機器の評価には細部の実測が欠かせません！



2次元磁気特性可視化装置

VMPVS-1000

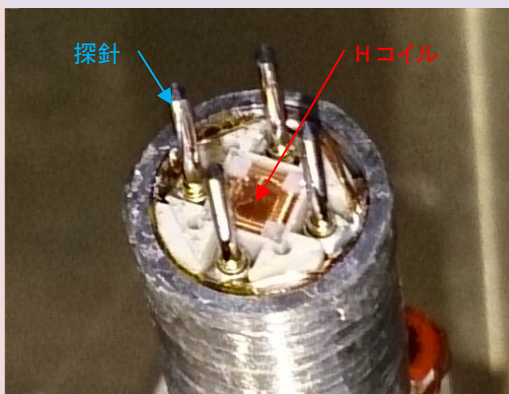
モータの開発には

- ・シミュレーションとあわない。
- ・量産時のバラ付きが大きい。
- など… 悩みが付きません。

問題の解決には、製作したモータの磁気特性測定が欠かせません。

実機の磁気特性測定を、
2次元磁気特性可視化装置が可能にしました。

世界最小ベクトル磁気センサ



モータの複雑な形状で狭い領域でも測定可能です。極細線の加工技術を駆使し、極小局所2次元磁気センサを開発しました。

- ・磁束密度:探針法 (探針間隔 3.5mm)
超硬合金を使用したターンプローブ
- ・磁界強度:Hコイル法 (Hコイル幅 2mm)
10 μ m 極細マグネットワイヤ

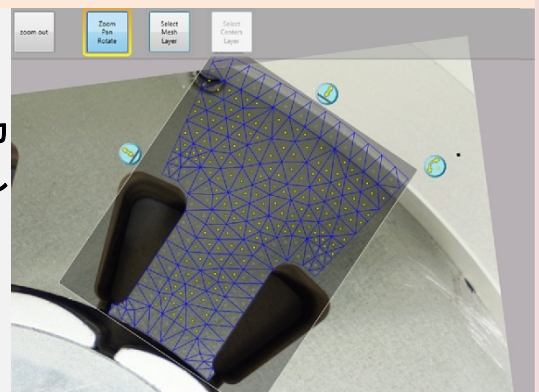
モータに限らずトランス等の測定も可能です。

測定箇所はメッシュデータを元に自動設定

ティース部の測定は測定位置の設定が大変です。

2次元磁気特性可視化装置は、搭載した小型ビデオカメラにより測定対象の形状を認識し、数値解析で使用したメッシュデータを利用して測定位置を設定します。数値解析結果と測定結果の比較が容易です。

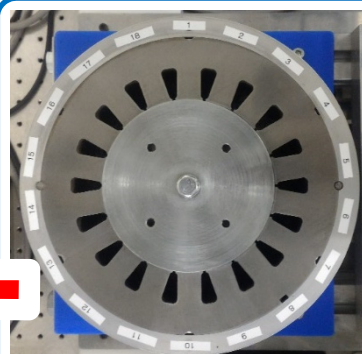
マニュアルの測定も可能です。



ステータコアの測定事例

利点

- ・モータ実機の局所磁気特性を測定できます。
- ・加工歪の影響を含めて測定できます。

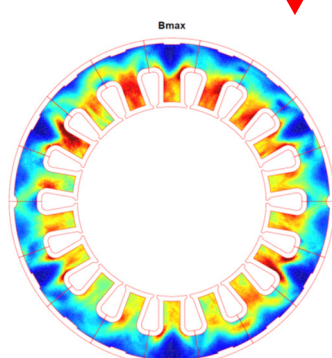


SPM モデルモータ

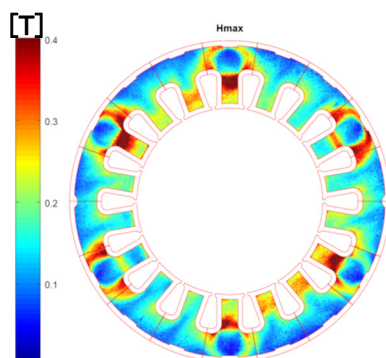
測定条件

モータ形状 : SPM
 ロータ : 12 極
 ステータ : 18 極
 コア材料 : 50A470
 外径 : 200mm
 積層厚 : 30mm
 回転数 : 600rpm

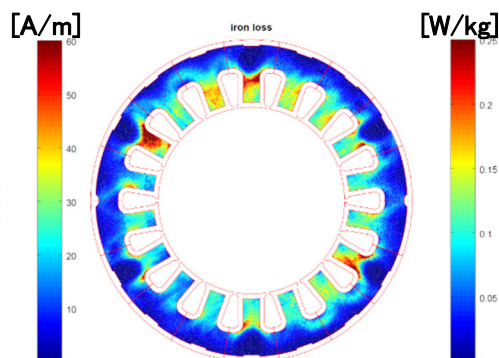
測定事例



最大磁束密度分布



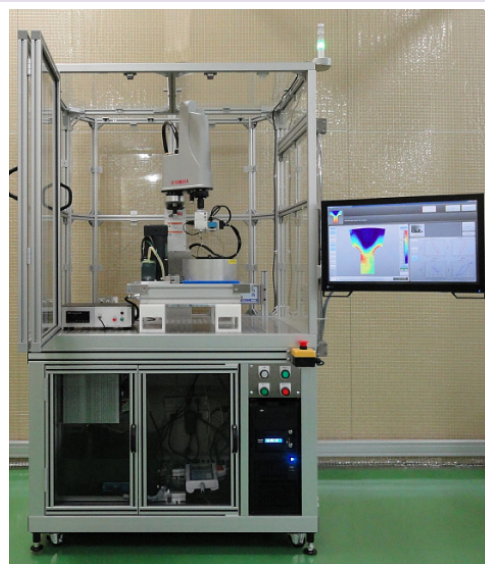
最大磁界強度分布



鉄損分布

仕様

項目	仕様
外形	W1100mm × D800mm × H1800mm
重量	約 130kg
測定領域	400mm × 800mm
磁気センサ	B-needle 3.5mm × 3.5mm
	H-coil 2mm × 2mm
オプション	仕様
ロータ駆動装置	誘導モータによる駆動 プーリーによる回転数変更
簡易単板磁気試験器	試料サイズ W30mm × L300mm 励磁電源を含む



本装置による、受託試験・受託測定を承ります。お気軽にお問い合わせ下さい。

(株)ブライテック

技術部

E-mail: shigeru_aihara@btec-net.co.jp

〒870-0107 大分市大字海原 739 番地 3 TEL(097)574-7899 FAX(097)574-7830